

年間授業計画

足立工科 高等学校 令和 6 年度（2 学年用） 教科 国語 科目 言語文化

教科： 国語 科目： 言語文化 単位数： 2 単位

対象学年組：第 2 学年 1 組～ 4 組

使用教科書：（新編言語文化（大修館書店））

教科 国語 の目標：言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する。

【知識及び技能】日常生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】言葉がもつよさを認識するとともに、言語感覚を養い、国語の大切さを自覚し、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 言語文化 の目標：国語で適切かつ効果的に表現する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、言語感覚を磨き、進んで表現することによって国語の向上や社会生活の充実を図る態度を育てる。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数	
			話・ 聞	書	読						
1 学 期	ことばと出会う／「言葉の森を育てよう」 【知識及び技能】 言葉が生まれる理由について本文をもとに考察を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 随想の特徴をとらえ、筆者の主張を正確に読み取る。 「言葉の森を育てよう」という題名の意味について、筆者の用いた比喻表現を理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 日本語の雨に対する呼び名や日本語に多い表現を他にも探して紹介する。	・言葉についての筆者の考えを読み取り言葉が果たしている役割を理解する。 ・日常使っている言葉を見つめ直す。 【教材】 授業用ワークシート、Powerpointスライド、小テスト 【一人1 台端末の活用】 語句の意味調べ、Formsの確認テスト			○	○	【知識・技能】 ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 【思考・判断・表現】 ・文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確にとらえている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・言葉についての筆者の考えを読み取ることに関心を持ち、日常使っている言葉を見つめ直すとしている。	○	○	○	6
	古文に親しむ／「いろは歌」 【知識及び技能】 本文を見て正しく音読し、暗唱する。 【思考力、判断力、表現力等】 いろはかるたやいろは坂などの例を踏まえて「いろは歌」の言語文化的意義を考える。 【学びに向かう力、人間性等】 音読や暗唱に積極的に取り組む。	・古典の言葉と現代の言葉のつながりについて理解する。 ・受け継がれてきた古文を音読し、響きやリズムを味わう。 【教材】 授業用ワークシート、Powerpointスライド、小テスト 【一人1 台端末の活用】 古語の意味調べ、Formsの確認テスト			○	○	【知識・技能】 ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 ・時間の経過や地域・文化の文化的特徴などによる文字や言葉の変化について理解を深め、古典の言葉と現代の言葉とのつながりについて理解している。 【思考・判断・表現】 ・作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 ・文章の構成や展開、表現のしかた、表現の特色について評価している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・古文を読むことに興味をもち、積極的に音読したり響きやリズムを味わったりしようとしている。	○	○	○	6
	定期考査							○	○		1
	表現を味わう／「とんかつ」 【知識及び技能】 本文中に方言が使われていることに興味を持ち、これまでに使ったり聞いたりしたものを確認する。 【思考力、判断力、表現力等】 この親子にとつての「とんかつ」を食べることに、どのような意味があるのかを考える。 登場人物、場所、季節を整理して場面を想像する。 【学びに向かう力、人間性等】 方言を使うことで、物語にどのような表現効果があるか興味を持ち、調べる。	・登場人物の描写から人物像をとらえ、場面ごとの心情を読み取る。 ・語り手の役割や場面の展開に着目し、作品の構造を理解する。 【教材】 授業用ワークシート、Powerpointスライド、小テスト 【一人1 台端末の活用】 語句の意味調べ、Formsの確認テスト			○		【知識・技能】 ・文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。 【思考・判断・表現】 ・「文章の構成や展開、表現のしかた、表現の特色について評価している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・登場人物の人物像や心情を読み取ることに関心を持ち、作品の構造を理解しようとしている。	○	○	○	8
古文に親しむ／「児のそら寝」 【知識及び技能】 歴史的仮名遣いを理解し、本文を正確に音読する。 【思考力、判断力、表現力等】 登場人物たちのやり取りから、僧たちが児のそら寝にいつ気付いたかを考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 作品に描かれる登場人物の行動から、現代との共通点や違いについて考える。	・繰り返し音読し、古文の読みに慣れる。 ・児と僧たちの行動、心情の移り変わりを読み取る。 【教材】 授業用ワークシート、Powerpointスライド、小テスト 【一人1 台端末の活用】 古語の意味調べ、Formsの確認テスト			○	○	【知識・技能】 ・古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 【思考・判断・表現】 ・文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確にとらえている。 ・作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、内容を解釈している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・古文を読むことに興味をもち、積極的に読みに慣れようとしている。登場人物の行動や心情を読み取ろうとしている。	○	○	○	6	

	定期考査								○	○		1
2 学 期	物語を受け継ぐ／「羅生門」 【知識及び技能】 物語の展開を把握し正確に音読する。 「羅生門」と「今昔物語集」を比較して表現効果を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 場面ごとに変化する下人の心情を読み取る。 各場面の比喩表現や情景描写の効果を理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 古典と現代の作品について関心を持ち、読書の意欲を高める。	・小説の構成をとらえ、登場人物の心情の変化を読み取る。 ・元になった古典作品との比較をふまえて、内容の解釈を深める。 【教材】 授業用ワークシート、Powerpointスライド、小テスト 【一人1台端末の活用】 語句の意味調べ、Formsの確認テスト	○	○	○	【知識・技能】 ・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っている。 ・我が国の言語文化への理解につながる読書の意義と効用について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 ・文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・言葉がもつ価値への認識を深め、言葉をとおして他者や社会に意欲的に関わろうとしている。	○	○	○	8		
	古文への招待／「古文冒頭選」 【知識及び技能】 本文を見て正しく音読し、暗唱する。 【思考力、判断力、表現力等】 いろはかるたやいろは坂などの例を踏まえて「いろは歌」の言語文化的意義を考える。 【学びに向かう力、人間性等】 音読や暗唱に積極的に取り組む。	・古典の言葉と現代の言葉のつながりについて理解する。 ・受け継がれてきた古文を音読し、響きやリズムを味わう。 【教材】 授業用ワークシート、Powerpointスライド、小テスト 【一人1台端末の活用】 古語の意味調べ、Formsの確認テスト	○		○	【知識・技能】 ・古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 【思考・判断・表現】 ・文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 ・文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・古文を読むことに興味をもち、積極的に音読したり響きやリズムを味わったりしようとしている。	○	○	○	5		
	定期考査								○	○		1
	文化を見つめる／「ほどほどのデザイン」 【知識及び技能】 「ほどほどのデザイン」について、「ほどほど」という言葉のニュアンスを理解し、説明する。 【思考力、判断力、表現力等】 道具と人との関係に注目し、日本と他国のデザインの違いを理解する。 筆者が用いている具体例について、それぞれ何を説明するためにあげられているのかを理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 筆者の主張をもとに、日本文化の特徴について興味を持ち、積極的に他の例を調べようとする。	・日本のデザインに見られる独特の感性について、筆者の主張を読み取る。 ・デザインを通して、日本文化の特色について自分の考えを深める。 ・筆者の考えをふまえ、道具や言葉、考え方や感じ方など日本文化の特徴と思われることをグループで話し合う。 【教材】 授業用ワークシート、Powerpointスライド、小テスト 【一人1台端末の活用】 語句の意味調べ、調べ学習、Formsの確認テスト	○		○	【知識・技能】 ・我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 ・文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確にとらえている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・日本のデザインについて筆者の主張を読み取ることに関心をもち、デザインをとおして日本文化の特色について自分の考えを深めようとしている。	○	○	○	8		
旅への思い／「おくのほそ道」 【知識及び技能】 松尾芭蕉や俳句について興味を持ち、他の作品を探したり調べたりする。 【思考力、判断力、表現力等】 漢文訓読調のリズムを味わうとともに、その効果について考える。 本文中に引用されている古典に興味を持って調べる。 芭蕉の人生観を読み取る。 【学びに向かう力、人間性等】 俳句の主題をとらえ、芭蕉の「旅」に対する心情を読み取ろうとする。	・音読して文体の特徴をとらえ、文章の内容を読み取る。 ・文と句の関係に注意して、それぞれの句に詠まれた情景や心情を考える。 【教材】 授業用ワークシート、Powerpointスライド、小テスト 【一人1台端末の活用】 古語の意味調べ、Formsの確認テスト			○	【知識・技能】 ・古典の世界に親しむために、作品や文章の歴史的・文化的背景などを理解している。 【思考・判断・表現】 ・作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 ・作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・作品に興味をもち、文章の展開に即して作者の心情を読み取ろうとしている。 ・古人の物語や旅に対する思いについて考えを深めようとしている。	○	○	○	7			
定期考査											1	
	漢文に親しむ／訓読のきまり・格言 【知識及び技能】 日本語との語順の違いを理解する。 例文を訓点に従って正確に音読し、的確に書き下し文に直す。 【思考力、判断力、表現力等】 訓読のきまりを理解し、内容を正確に読み取る。 【学びに向かう力、人間性等】 漢文に興味を持ち、格言などを日常生活で使う姿勢を持つ。	・漢語の構造を考える。 ・漢語を書き下し文にする。 ・返り点の種類と用法を確認する。 ・例文を書き下し文に改める。 ・例文を現代語訳する。 【教材】 授業用ワークシート、Powerpointスライド、小テスト 【一人1台端末の活用】 漢字の意味調べ、Formsの確認テスト	○		○	【知識・技能】 ・我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。 ・古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 【思考・判断・表現】 ・作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えをもっている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・漢文に興味をもち、訓読に意欲的に取り組もうとしている。	○	○	○	6		

[illegible]